東京大学大学院工学系研究科・工学部と岩手県との情報学・情報通信技術に係る連携協定

概 要

【目的】情報学や情報通信技術に関する技術交流及び学術交流を通じて、
東京大学の教育研究及び岩手県の地域課題解決や産業振興に資する取組を行う。





連携　協定



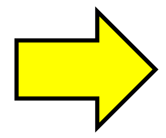
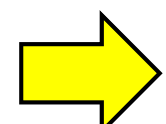
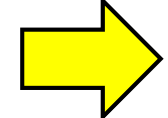
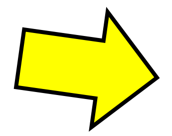
【連携協定の項目】

①ローカル5G及び学術情報ネットワーク（SINET）の利活用、及びBeyond5Gの利活用を見据えた検討を通じた、岩手県の地域課題解決や産業振興に関すること。

② 岩手県の地域課題解決に資する東京大学の情報学・情報通信技術に係る研究成果の活用に関すること。

③ 岩手県の情報学・情報通信技術に係る人材の育成に関すること。

④ その他、本協定の目的を達成するために東京大学及び岩手県が必要と認める事項。

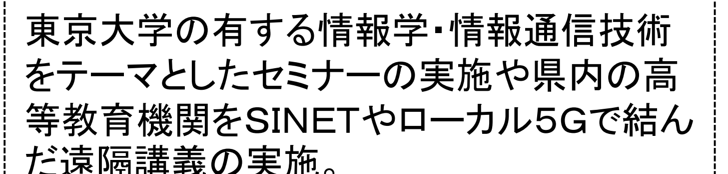
【取組内容例】

ローカル5Gエリア化した東日本大震災津波伝承館と「ぼうさいこくたい2022」が開催される神戸市等を結んだ防災交流の実施における技術面での連携等。



県内の様々な地域が抱えている課題の中で、5G技術活用による解決が期待されるテーマやフィールドを選定し、マッチングの可能性を検討。





東京大学の有する情報学・情報通信技術をテーマとしたセミナーの実施や県内の高等教育機関をSINETやローカル5Gで結んだ遠隔講義の実施。

